

## 地域に貢献する経験

6月4日(日)土井首コミュニティ協議会THREAD主催行事「コミュニケーション」に参加しました。

「地域の絆づくり、自分の住む町・自然を愛する心を育むこと(案内文書より抜粋)」を目的とした新しい活動でした。地域によって参加者の差は若干あったものの、集合場所の江川公園にはかなり多くの大人と子どもが集まっていた。さすが地域連携力が強い土井首コミュニティだと思いました。

子どもたちは、ゴミ拾い活動を経験すると美化意識が高まります。中には、「ゴミを捨てる人は許されない!」と怒りの感情をもつ子もいます。もちろん活動後のご褒美がめあてで参加した子もいるでしょうが、間違いなく地域に貢献したという貴重な経験です。

併せて、地域行事に参加することは、地域の大人と接して顔を覚えてもらったり、コミュニケーションをとったりする機会となります。地域の大人と挨拶を交わす、安全を見守ってもらう、親ではない方から褒めてもらう・叱ってもらう等は、関係づくりがあってこそうまく進んでいくと考えます。

しばらく活動休止を余儀なくされたコミュニティの活動ですが、今年度は多くが復活されるようです。自治会主催の分も含めて、ぜひたくさんの方の行事に子どもたちを参加させてほしいと思います。



10日(土)には、育友会行事として、「夏芝の苗植え作業」を行いました。『つながる』新聞の記事になっていましたが、約60名の保護者、子どもたち、教職員が集まり、本校のシンボルであり、自慢でもある「芝生の運動場」維持のために活動しました。準備した苗の数はなんと2,000個です。大変な作業でしたが、子どもたちに良い環境を提供したい保護者・教職員の思いと、南陽小自慢の芝生のためにできる貢献をするという子どもたちの思いが重なり、予定より30分早く終了することができました。根付き、茂るまで立ち入り禁止にして注意深く育てていきます。



なお、例年芝生の維持活動として、8月下旬に「グリーンクリーン作戦」として芝の刈込と刈った芝の回収作業、11月上旬に「冬芝の種まき」を行っています。今  
回ご都合がつかなかった方は、どちらかでも参加協力いただくと有難く思います。



他の画像はこちら ⇒ [夏芝の苗植え | 長崎市立南陽小学校 \(nagasaki-city.ed.jp\)](https://nagasaki-city.ed.jp)

## 登下校時の安全・安心

ここ最近、登下校時の子どもたちの行動で、心配なことが続いています。車販売会社の敷地内に入り込んで車と車の間を走り回る、ガードレールの上に乗る、追いかけてこを走らせて車道に飛び出す、下校中に寄り道をする等です。安全・安心な登下校時には学校であらためて指導しますが、実際の安全管理については保護者の皆様の責任下にあります。登下校の様子について話題にし、繰り返し安全で安心な通学を心がけるように話していただきたいと思います。

